

まちのみんなのために

119番を正しく使いましょう

突然の病気やけが、事故など、いつ何が起きるか分かりません。もし家族や自分に何かあったとき、救急車を呼ぶべきか判断に迷う人は多いと思います。万が一に備え、判断に悩んだ際の対応をご紹介します。

CASE 1

体調が悪いけどどうしよう…

➡ 判断に迷う時、まずは救急安心センター「#7119」、子どもの場合は「#8000」へ連絡してください。

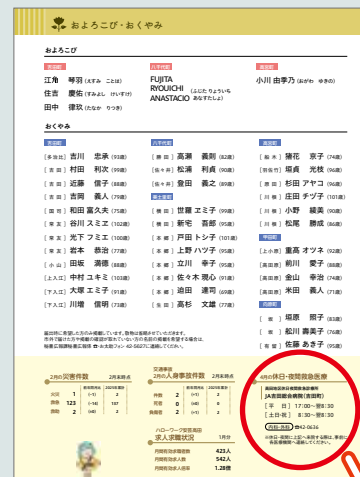
24時間体制で、看護師などが病気やけがの状況を電話口で把握し、「救急車を呼んだ方がいいか」や「応急手当の方法」などをアドバイスします。

CASE 2

夜中だけど診てもらえる病院ってどうやって探せばいいんだろう？

➡ 広報「あきたかた」の巻末ページ「休日・夜間救急医療病院」に掲載しています。

➡ 安芸高田市ホームページ「クイックメニュー」から「→病院・休日診療」をクリックしてください。



市ホームページ

救急車が来るまでに、用意しておく便利な物

- ☒ 保険証(マイナンバーカード)や診察券
 - ☒ お金 ☒ 靴 ☒ 普段飲んでいる薬(おくすり手帳)
- ※乳幼児の場合は、母子健康手帳、紙おむつ、哺乳瓶、タオルもあると便利

☎安芸高田市消防本部・安芸高田消防署 ☎42-0119・お太助フォン 42-3952 📞47-1191

安芸高田市で特殊詐欺被害が発生しています！

広島県内の2024年の特殊詐欺被害は、認知されているものだけで294件、被害額は約11億6,000万円にも上ります。その中には安芸高田市内での被害も。特殊詐欺は身近で起こっています。自分ごととしてしっかり対策しておきましょう！

特殊詐欺対策 まずはこの3つから

自宅電話の防犯対策

特殊詐欺の約6割は自宅の固定電話への電話から。非通知の拒否、常時留守番電話設定、防犯機能付き電話などで対策しておきましょう。

ATM限度額の引き下げ

現金ではなくキャッシュカードが狙われることも。限度額を下げておけば万一被害に遭っても被害額を最小限に抑えることができます。

最新情報をチェック

広島警察安全安心アプリ「オトモポリス」をダウンロードしておけば特殊詐欺の最新情報だけでなく、地域の防犯情報なども入手できます。



ダウンロードはこちらから

安芸高田警察署 ☎47-0110 / 危機管理課 ☎お太助フォン 42-5625

☑安芸高田警察署メルマガ 身近な犯罪情報などをタイムリーに配信しています(右のQRコードから登録できます)



みんなで尊厳を守ろう

障害者虐待防止

人は皆一人の人間として、暮らし方を自分で選び、自分で決めるという権利を持っています。しかし障害のある人は、自分でSOSを発信することに難しさを感じています。あなたの周りに困っている人はいませんか？ 一人一人ができることとして、障害者への虐待の防止に取り組みましょう。

身体的虐待

殴る、蹴る、つねるなどの暴力／部屋に閉じ込める

心理的虐待

「バカ」「アホ」などの侮辱する言葉／無視する・ののしる・子ども扱い・意図的に無視する

性的虐待

本人の同意がない性交、キス、性的行為の強要／衣服を脱がす、身体を触る、裸の写真を撮る／わいせつな言葉を言う、画像や映像を見せる

放棄・放置(ネグレクト)

食事や水分を十分に与えない／あまり入浴させない／汚れた服を着替えさせない／排せつの介助をしない／病気やけがをしても病院へ連れて行かない

経済的虐待

生活費を渡さない／本人の同意なく財産や預貯金を処分、運用する



これって虐待かも？ 虐待を発見した！ と気付いたら、一人で悩まないで、まずは相談してください。

安芸高田市障害者虐待防止センター
(安芸高田市障害者基幹相談支援センター内)

☎47-1083(24時間受付)

通報や相談をした人の秘密は守られます

虐待の通報や相談をした人の情報は慎重に取り扱われ、秘密は守られます。また、虐待を受けている人と同じ職場や障害者福祉施設で働いている人が通報した場合、通報したことを理由に解雇などを行うことは禁じられています。

☎社会福祉課 障害者福祉係 ☎お太助フォン 42-5615

緊急性が高いときは、迷わず119番通報を！